

科目担当者氏名		科目担当者連絡先 (メールアドレス)	
(ふりがな) かめい あかね 亀井 あかね			
連絡責任者氏名		科目設置機関名	
(ふりがな) かめい あかね 亀井 あかね		東北工業大学	
授業科目名	科目認定番号	受講者数	
情報科学研修 B	TKG-110702-2	13名	

I. 調査実習に関するコメント

学生が果たした役割や実習全般に対する感想など：情報科学研修Aは情報科学研修Bとの組合せ科目であるため、当該科目においては「調査の計画・設計（デザイン）」を実施した。

II. 調査の企画・設計（デザイン）

1. 調査のテーマ／領域：

2. 調査の内容／概要：

3. 調査の範囲／対象（量的調査の場合は母集団と標本数及びサンプリングの方法を、質的調査の場合は対象者選定の理由を必ず記入）：

4.

III. データ収集の方法と結果

5. データ収集（現地調査）の方法：

質問紙調査を主とし、対象や調査目的に応じてインタビュー調査とWEB調査を実施した。

6. 調査の実施時期・調査地・調査員の数：

2011年5月～7月に、質問紙調査とインタビュー調査は、主に仙台市内において実施した。

7. 収集したデータの量と質への評価（量的調査の場合は有効回収票数及び回収率を必ず記入）：

グループ毎に標本数は隔たりがあるが、20名から100名に対して質問紙調査を行った。内容は1件当たり、約30分程度の時間を要する分量で、自記式で実施した。全体的にやや浅い質問が多かったことは次年度以降の課題と言える。

IV. データ分析の方法と結果

8. データ分析／解釈の方法：

クロス集計を主な分析方法として解釈を行った。その際、回答者属性との関連に注意しながら、先行研究の事例を参考とし、解釈に偏りが生じぬように配慮した。

9. 調査の成果（調査から得られた主な知見など）：

代表的な知見は、インターネットビジネスの発達、日常生活の趣味や余暇への消費行動に、強い影響を及ぼしていることが挙げられる。

10. 報告書刊行の予定と概要：2012年3月12日印刷・刊行。単位修得学生全員の報告書をまとめた。
24件、100頁。

- <記入上の注意点>
1. 調査のテーマ毎に用紙を替えて(3つのテーマを立てて実施した場合は合計3枚に渡って)ご記入下さい。
 2. 最上部の*印の箇所には数字を(*/*)には、報告書が複数枚になる場合のみ、3枚中の1枚目なら1/3と)ご記入下さい。
 3. 全ての項目について具体的にご記入下さい。但し、1テーマ毎に印刷が必ずA4サイズ1枚に収まるようにして下さい。フォントサイズは変えず(設定してある通りにして)、項目毎に分量に応じて「行の高さ」を変えることで調整していただけましたら幸いです。
 4. 報告書はウェブ上で公開する予定です。また、調査実習情報をDB化することも検討しています。ご承知置きの上、ご記入下さい。